## ジェンダーギャップ解消ラボまつやま

設置目的	まつやまで暮らすすべての人々が、自分らしく生きることができる地域を目指すため、定期的に勉強会を開催し、 ジェンダーギャップ解消に向けて取り組む。							
関連する総合計画の 政策分野	大     点     上       ことも・教育     福祉     健康・医療     共生社会・ コミュニティ     経済・産業     安全・安心							
関連するSDGsの ゴール	4 AGECUAL  A ACCURATE  A ACCUR							
代表者	松山東雲女子大学・松山東雲短期大学 副学長 桐木 陽子							
参加メンバー	認定特定非営利活動法人アクティブボランティア21、あさひパソコン教室、 松山東雲女子大学・松山東雲短期大学、特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ 他							
メンバーの募集	募集している(ジェンダーギャップ解消等について、一緒に考えられる方)							

## 活動内容· 活動計画

## 活動内容

- ▶ 大学生および企業等(経営者層など)に対し、 職場でのジェンダーギャップを問うアンケートを 実施。
- ▶ アンケート結果から、これから就職する大学生と 企業のジェンダーへの考えの乖離を抽出し、 アンケートに協力いただいた企業へ フィードバックしていく。

## 期待される効果

- ▶ 若者が就職したいと考える企業の風土を 知ることができる。
- ▶ 社内での潜在的なジェンダーギャップを気づく ことができる、見直すことができる。
- ▶ 地方の企業がジェンダーギャップの解消に 取り組むことで、都市部への人口流出の一助と なる。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取組(	D検討 ———►		ートの実施 内容の検討		アンケー	トの実施 →	結果	!分析 ——— <b>→</b>	結果₹	きとめ・報告	·